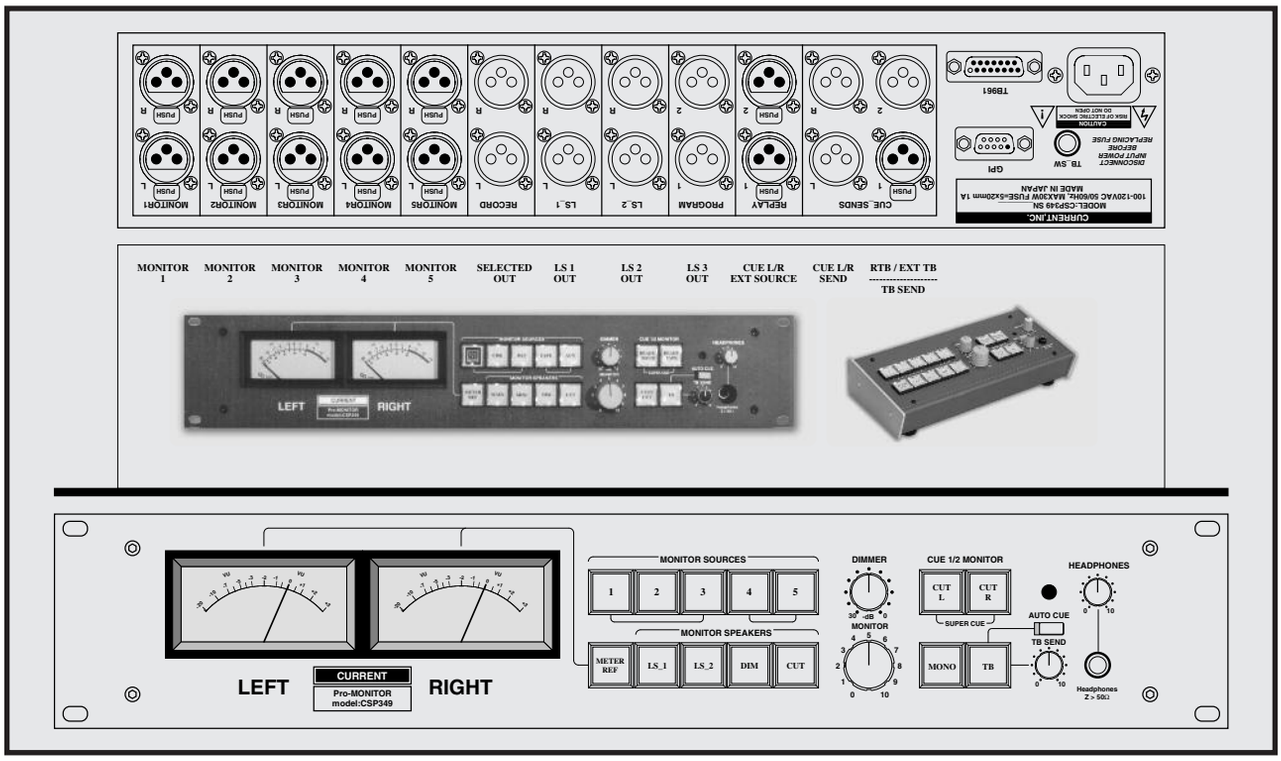
CURRENT PRODUCTS model:CSP349

PRO MONITOR



●５系統のモニターセレクター ●MONO モニターモード ●３系統のスピーカー ●SIDE モニターモード ●トークバック ●AUTO CUE ●TB 出力 ●外部 CUE ミックス ●外部 TB ミックス ●RTB 機能 ●DIM ●REC アウト ●超高音質 ●CUE センド ●モニター LR 個別カット ●ヘッドフォンモニター ●リファレンス可変ＶＵメーター

ＣＳＰ３４９はモニター、VU メーター、CUE ボックス及びトークバックの機能をワンパッケージにした DAW システムに最適なモニタリングシステムです。３系統のモニタースピーカーを接続可能で、ＬＲの個別カット、ＬＲをミックスした MONO モード、ＬＲの差分を確認できる SIDE モードを備えており柔軟なモニター環境を提供します。

◆モニターセレクター

５系統のモニターソースを選択できます。選択したソースはモニターセクションへ送られるとともに SELECTED OUT へも出力されるのでオシロスコープや REC OUT 用として使用できます。また、CUT と DIM は GPI ポートを使用して外部制御も可能です。

◆モニタ-セクション

rev4 では通常のモニターモードに加え、ＬＲをミックスした MONO モード及びＬＲの差分を確認することの出来る SIDE モード(TB961 ポートで設定)を備えています。また、ＬＲを個別にカットする CUT-L、CUT-R ボタンを備えています。DIM レベルは 0dB～-30dB まで連続可変でき、TB と RTB(TB961 ポートで設定)時には DIM がかかります。

◆ＶＵメーター

標準では+4dBu ですが、"METER REF" ボタンで 0VU を 10dB アップの+14dBu に切り換えることもできます。(内部で調整可能です。)

◆トークバック

本体スイッチ、TB ボックス、フットスイッチで CUE SEND LR にトークバックをミックスして出力します。このとき、プログラムには約 10dB の DIM がかかります。マイクコンプレッサーにより内蔵マイクでもリモートマイクでも明瞭なコミュニケーションができます。Auto Cue を ON にすると STOP では ON になり、PLAY 状態になると自動的に OFF になりますので手放しでコミュニケーションができます。EXT TB 入力を使用して外部の TB 信号をミックスすることも出来ます。また、TB 信号専用の出力も備えており、TB コマンドのタリー信号を GPI ポートに出力していますので外部機器との連動も可能です。

◆CUE センド

標準ではモニターセレクタで選択したソースが出力されますが、内部スイッチを切り換えることで外部ソースに切り換えることも出来ます。この場合でも CSP349 の TB はミックスされます。

◆RTB（リターントークバック)

ブース内に設置したマイクを接続して TB961 ポートの RTB コマンドによってモニタースピーカーにミックスすることが出来ます。なお、標準では RTB が有効で、外部 TB ミックスは注文時のオプションです。

◆リモートモデル

CSP349D はコントロール部が独立したタイプですので、デスクトップで操作することが可能です。(標準付属ケーブルは３ｍ) なお、本体のフロントパネルはＶＵメーターとリモートコネクタのみとなります。

SPECIFICATIONS

AUDIO INPUTS: BALANCED, 24kΩ **CONNECTOR**: XLR3-F
INPUTS REFERENCE LEVEL: +4dBu, MAX=+24dBu
AUDIO OUTPUTS: BALANCED, 50Ω **CONNECTOR**: XLR3-M
OUTPUTS REFERENCE LEVEL: +4dBu, MAX=+24dBu
FREQ.RESPONSE: 20 to 20kHz ±0.1dB **THD:** <0.01% at Ref.Level
EIN: <-90dB **MAINS:** 100VAC 50/60Hz MAX 30W
DIMENSIONS: 482Wx88Hx303D, 6kg

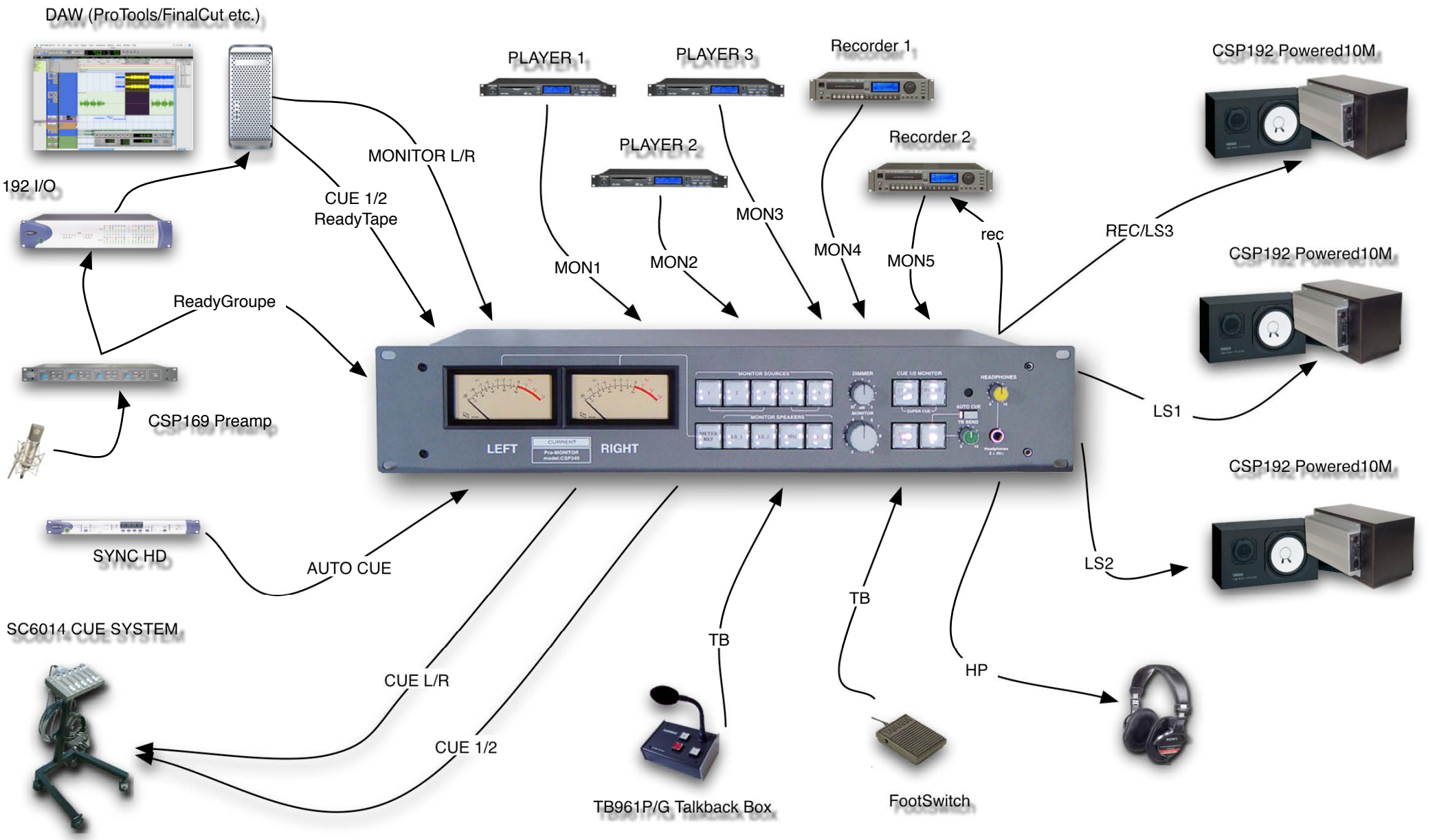
ラックマウント型	ＣＳＰ３４９:	￥５６０,０００
デスクトップ型	ＣＳＰ３４９Ｄ:	￥７２０,０００
ＴＢボックス	ＴＢ９６１Ｐ:	￥６４,０００
ＴＢケーブル５ｍ	ＴＢ９６１ＰＷ:	￥３２,０００
GPIケーブル５ｍ	ＣＳＰ３４９ＷＧ:	￥１６,０００
ＣＵＥボックス	ＳＣ６０１４:	￥１９８,０００
ＣＵＥケーブル５ｍ	ＣＣ６０１４	￥２５,０００
ＣＵＥ電源(最大２台)	ＰＳ６０１４Ｐ:	￥８０,０００
ＣＵＥパラケーブル	ＣＣ６０１４ＰＰ:	￥７,２００

付属品：ＡＣケーブル(価格はいずれも税別)

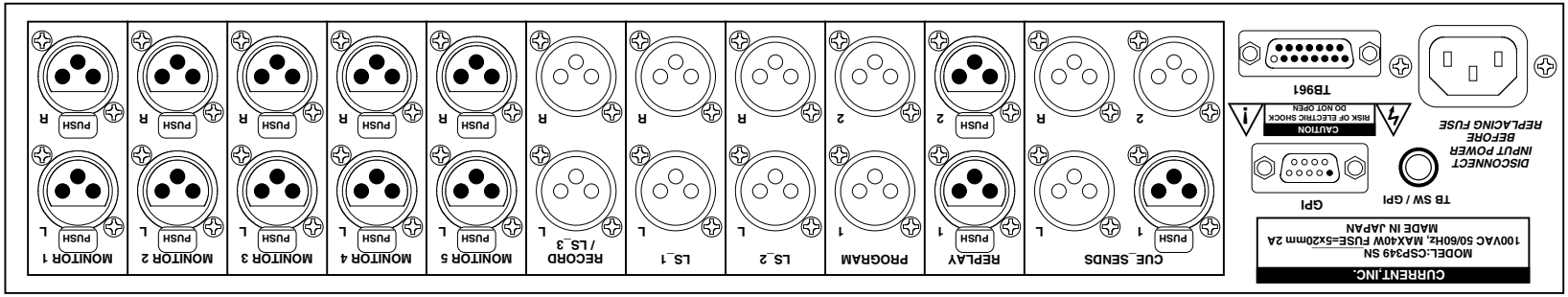
CURRENT,INC. 2-26-11, AKATSUTSUMI, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0044 JAPAN
株式会社カレント 〒156-0044 東京都世田谷区赤堤2-26-11 TEL:81-3-3321-9559 FAX:81-3-5376-2735

The specifications are subject to change without notice. 記載内容は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

CSP349 Monitoring System



(c)CURRENT,INC.



MONITOR 1	MONITOR 2	MONITOR 3	MONITOR 4	MONITOR 5	SELECTED OUT	LS 1 OUT	LS 2 OUT	LS 3 OUT	CUE L/R EXT SOURCE	CUE L/R SEND	RTB / EXT TB ---------- TB SEND

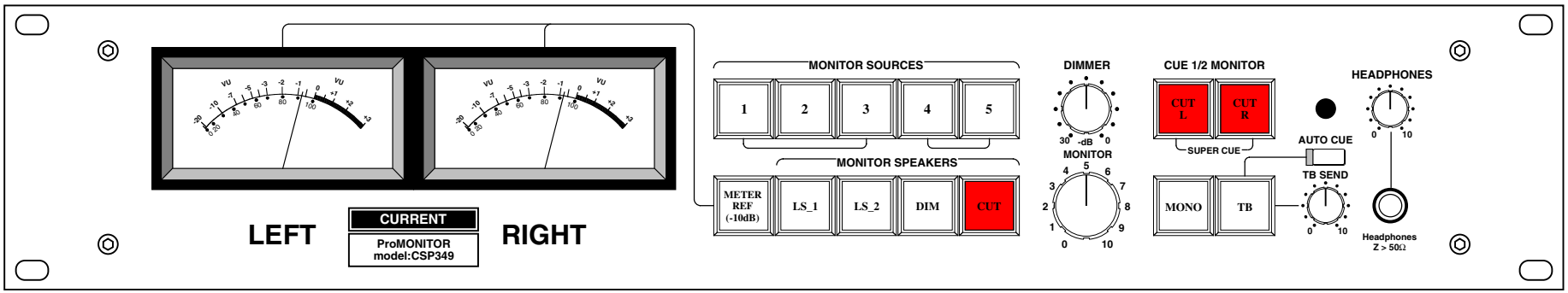
GPI D9-M(#4-40)

01	06
02 PLAY+	07 PLAY-
03 DIM CMD	08 CUT CMF
04 TB TLY	09 +5V
05 GND	

TB961 Dsub15-F(#4-40)

01 SCOPE OUT L	09 SCOPE OUT R
02 LP COM +5V	10 SW COM 0V
03 TB SW	11 TB LP
04 AUTO CUE SW	12 AUTO CUE LP
05 RTB SW	13 RTB LP
06 SIDE SW	14
07 MIC +5V	15 MIC SIGNAL
08 MIC GND	

302.6

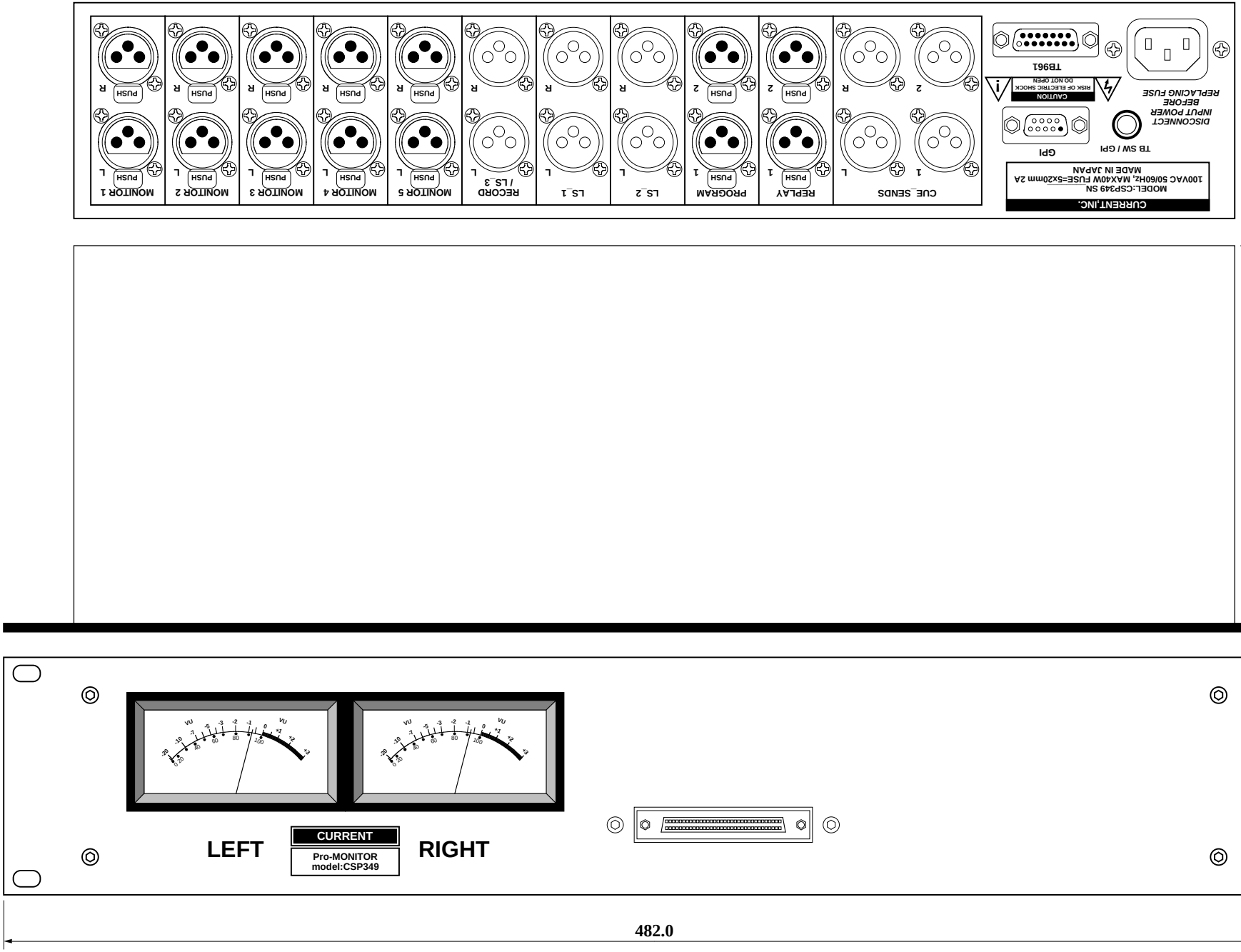


88.0

482.0

rev.4

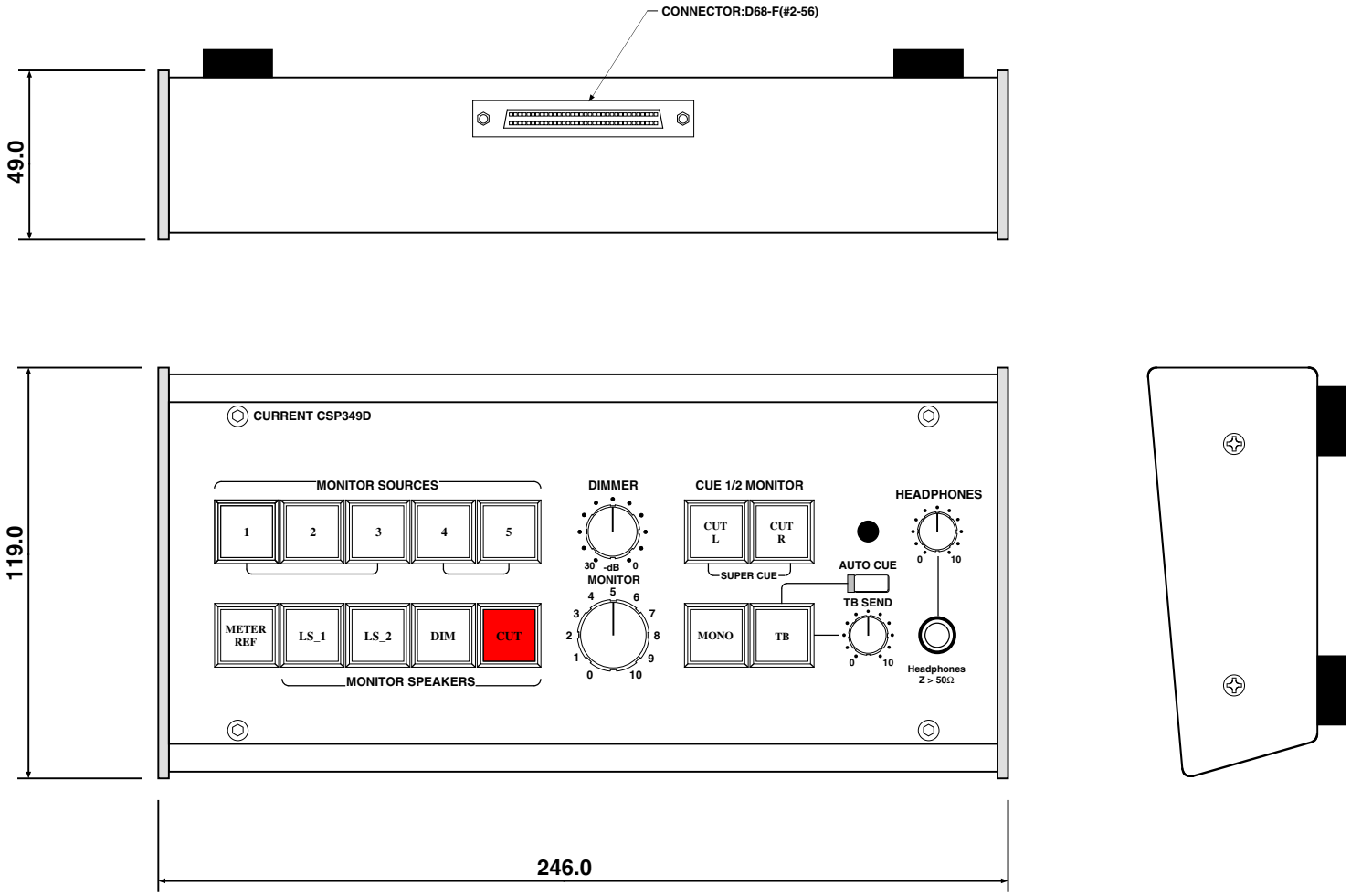
(c)CURRENT,INC.	ProMONITOR CSP349	Jun.2012
H.ICHIHASHI	PANEL DIAGRAM	CSP349-rev4-D



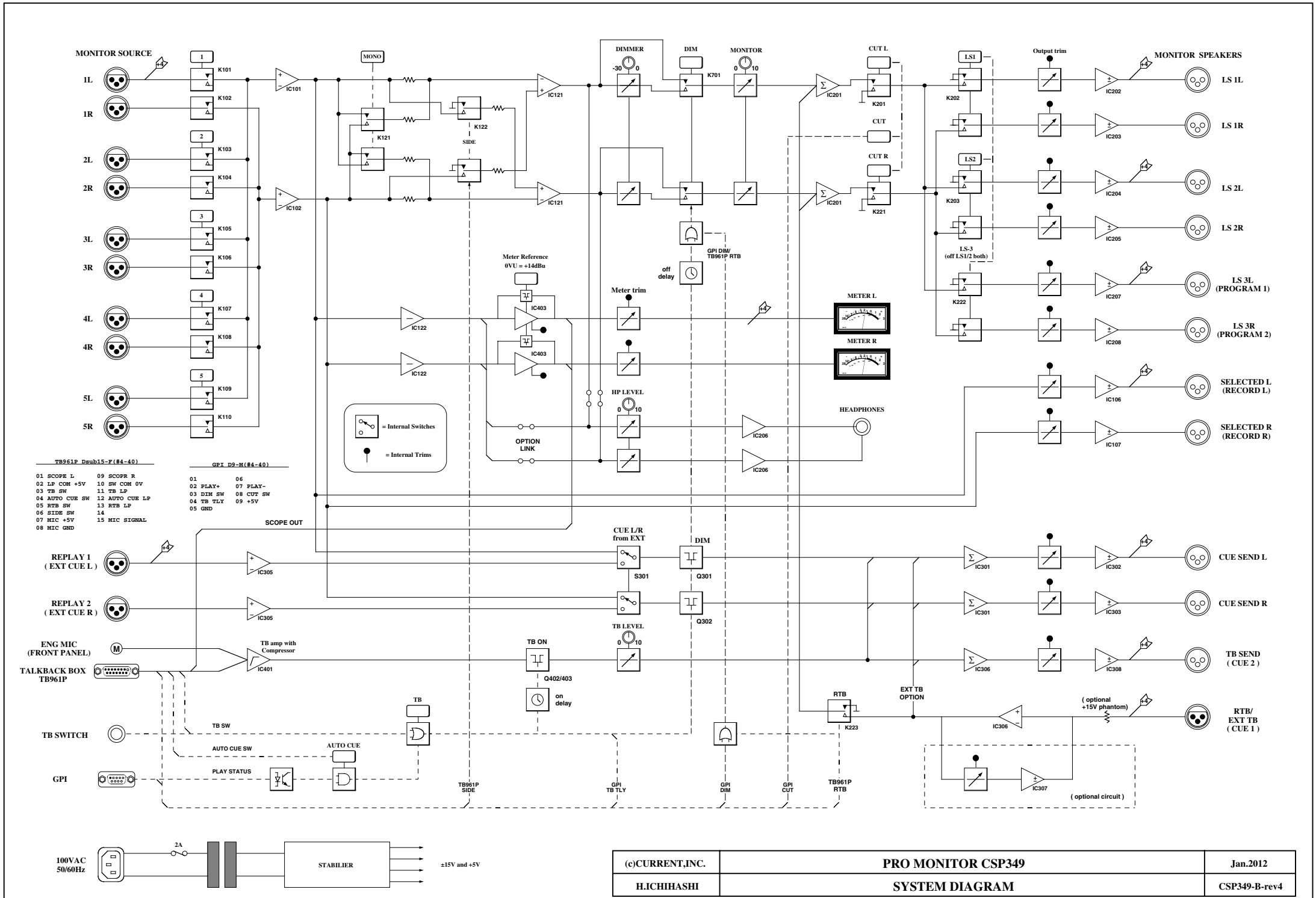
Jan.2004

リモート型の本体

(c)CURRENT,INC.	Pro-MONITOR CSP349D	Jan.2001
H.ICHIHASHI	PANEL DIAGRAM	CSP349D-D2004



(c)CURRENT,INC.	CSP349D ProMONITOR	Jun.2012
H.ICHIHASHI	REMOTE UNIT DIAGRAM	CSP349D-rev4 remote-4D



(c)CURRENT,INC.	PRO MONITOR CSP349	Jan.2012
H.ICHIHASHI	SYSTEM DIAGRAM	CSP349-B-rev4

Powered by Clariscad

ProMonitor CSP349 (rev.4)

モニターセレクタ
５系統のステレオソースを選択出来ます。選択されたソースはモニターセクションへ送られると共に、“SELECTED OUT”に出力されますので外部メータや録音に使用できます。電源投入時にはソース１が選択されます

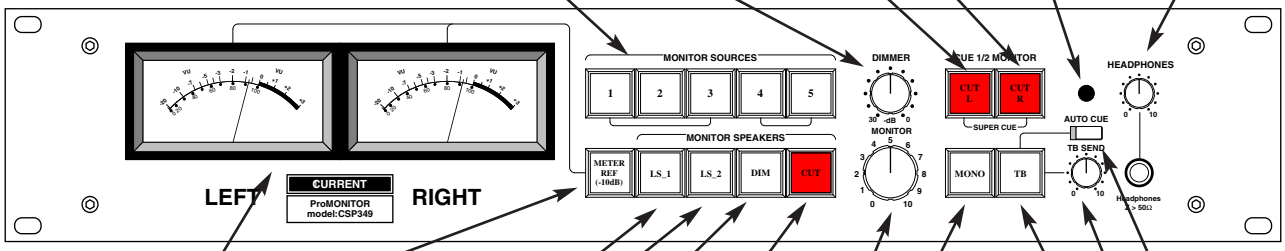
CUT R
モニタースピーカーのR出力をカットします。

CUT L
モニタースピーカーのL出力をカットします。

ヘッドフォン
ヘッドフォンはモニターセレクタで選択したものをモニターできます。ヘッドフォンはインピーダンスが５０Ω以上のタイプを使用してください。

ＤＩＭレベル
０ｄＢから約－３０ｄＢまで可変出来ます。

TB マイク
リヤパネルの TB961 コネクタにはリモートマイクを接続出来ます。



ＶＵメーター
モニターセレクタで選択したソースを表示します。基準レベルは+4dBuですが、MeterRefスイッチで10dBアップの+14dBuに変更できます。また、VUと同じ信号がスコープ用としてTB961コネクタにも出力されています。

TB
ＴＢボタンでＣＵＥ出力とTB出力へトークバックを送ります。AutoCueをONにするとＴＢがＯＮになり、PLAYタリーで自動的にOFFになります。また、EXT TB入力からのTBをミックスすることも出来ます。

CUT
モニタースピーカーをカットします。電源投入時にはカットになります。

スピーカー切り換え
ＬＳ１とＬＳ２を切り換えます。両方ともＯＦＦの場合にはＬＳ３に切り替わります。なお、電源投入時にはＬＳ１が選択されます。

DIM
0dBから-30dBまで連続可変出来ます。

モニター
モニターレベルを設定します。

MONO
スピーカーとヘッドフォンのモニターモードをMONOにします。左右の信号をそれぞれに加算して出力します。ＭＯＮＯモードでもＳＴＥＲＥＯモードとのレベル差はありません。

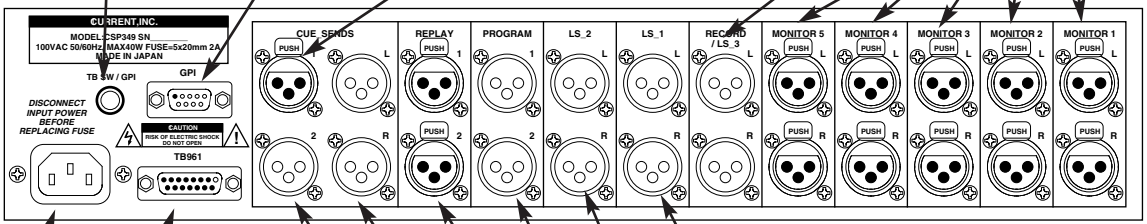
SELECTED
ソースセレクタで選択したソースが出力されます。外部メーターや録音に使用できます。

トークバックスイッチ
市販のフットペダルでトークバックをＯＮ／OFF出来ます。フットペダルは踏んだときに導通するタイプを使用してください。

ＧＰＩ
AUTO CUE用のPLAYタリー、DIM、CUTコマンド及び、TBタリー信号を接続します。

RTB・EXT TB
RTBマイクまたは外部からのTB信号を入力できます。オプションでファンタム（+15V）にも対応します。

モニターソース入力１－５



LS3出力　LS2出力　LS1出力

TB961
TBボックスのTB961Pを接続します。TB、AUTO CUE、RTB、SIDEコマンドを制御できます。また、スコープ信号も出力されています。SIDEはモニターモードを左右の差分をモニター出来ます。

外部CUEソース入力
内部スイッチを切り換えるとCUE L、Rへ送るソースを外部から入力出来ます。CSP349のTBは外部CUEソースにミックスして出力されます。

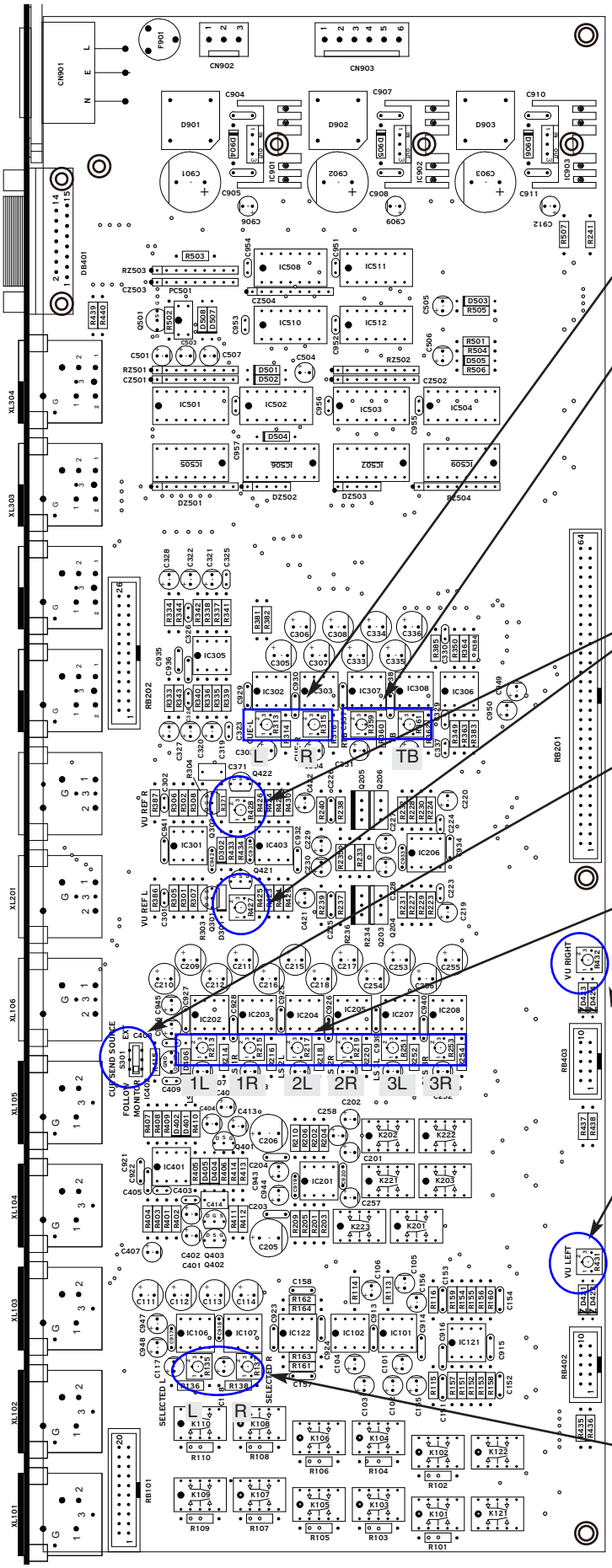
ＣＵＥセンドＬ，Ｒ
ＣＵＥモニター用出力です。トークバックはこの出力にミックスして出力されます。

AC100V 50/60Hz入力
ヒューズは内部にあり、250V 2Aで5x20mmタイプを使用して下さい。

TB出力
TB専用出力です。

powered by QarkXpress

ProMonitor CSP349 (rev.4)



powered by QarkXpress

CSP349 Connector Pin List (rev.4)

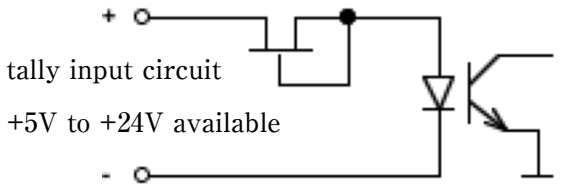
"TB961" D15-F(#4-40) Connector

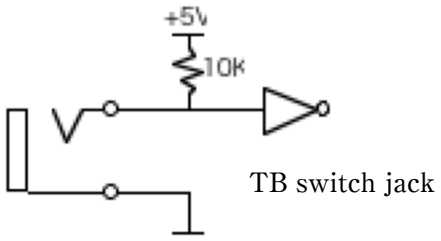
~~Ribbon~~	Hard	Signal name	Designation	Active
~~1~~	1	SCOPE L	SCOPE OUT LEFT	
~~2~~	9	SCOPR R	SCOPR OUT RIGHT	
~~3~~	2	LP COM	LAMPS COMMON	+5V
4	10	SW COM	SWITCHES COMMON	0V
~~5~~	3	TB SW	TB SWITCH	Lo
~~6~~	11	TB LP	TB LAMP	Lo
~~7~~	4	AUTO CUE SW	AUTO CUE SWITCH	Lo
~~8~~	12	AUTO CUE LP	AUTO CUE LAMP	Lo
~~9~~	5	RTB SW	RTB SWITCH	Lo
~~10~~	13	RTB LP	RTB LAMP	Lo
~~11~~	6	SIDE SW	SIDE SWITCH	Lo
~~12~~	14			
~~13~~	7	+5V	+5V MIC POWER	+5V
~~14~~	15	MIC SIG	TALKBACK MIC SIGNAL	
~~15~~	8	GND	MIC GND	0V

TBマイク信号には必ず２芯シールド線を使用してください。

"GPI" D9-M(#4-40) Connector

~~Ribbon~~	Hard	Signal name	Designation	Active
~~1~~	1			
~~2~~	6			
~~3~~	2	PLAY+	PLAY TALLY +	
~~4~~	7	PLAY-	PLAY TALLY -	
~~5~~	3	DIM CMD	DIM COMMAND	Lo
~~6~~	8	CUT CMD	CUT COMMAND	Lo
~~7~~	4	TB TLY	TB TALLY	Lo
~~8~~	9	+5V		+5V
~~9~~	5	0V	COMMAND COMMON	0V



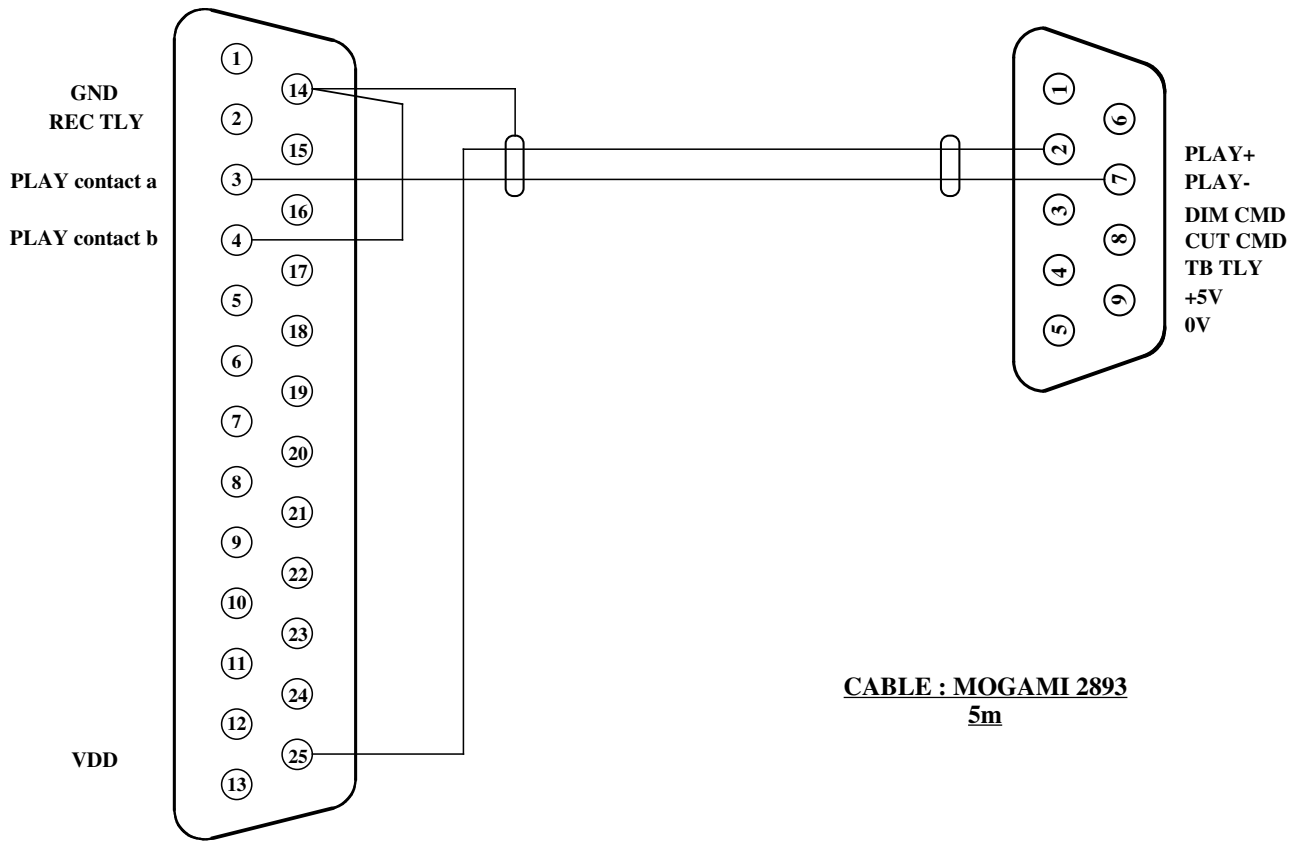


注意！ Ｄサブコネクタの接続はＨＡＲＤピン番号で接続してください。取付は＃４−４０インチビスです。

CAUTION! D-Connector for wiring refer toHard pin number Description. Mounting screw for D-connector use #4-40 size.

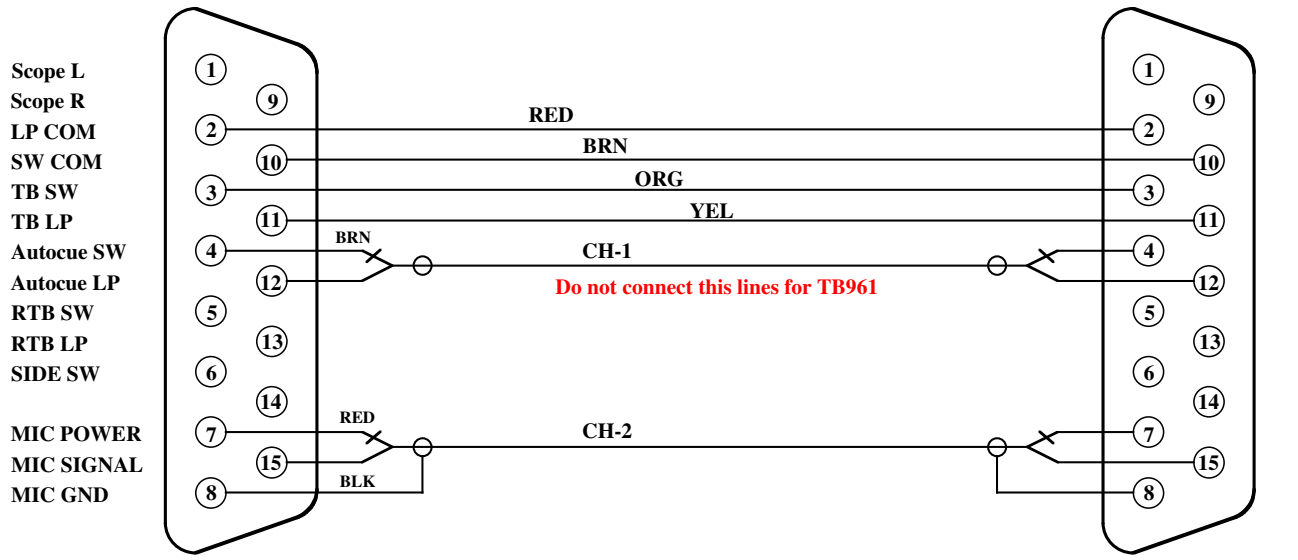
(c)CURRENT,INC.

GPI CABLE



CABLE : MOGAMI 2893
5m

TB961P CABLE

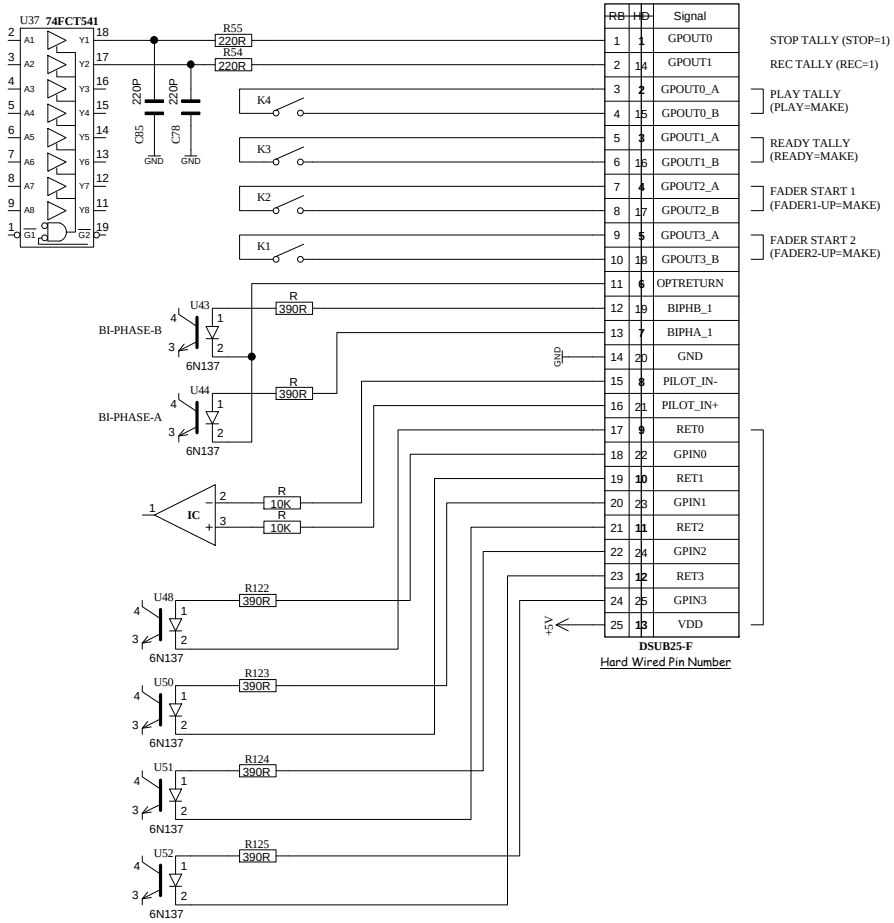


CABLE : MOGAMI 2997
5m

(c)CURRENT,INC.	CSP349 rev.4	Oct.2012
H.ICHIHASHI	GPI & TB-BOX CABLE	CSP349 rev4 GPI/TB CABLE

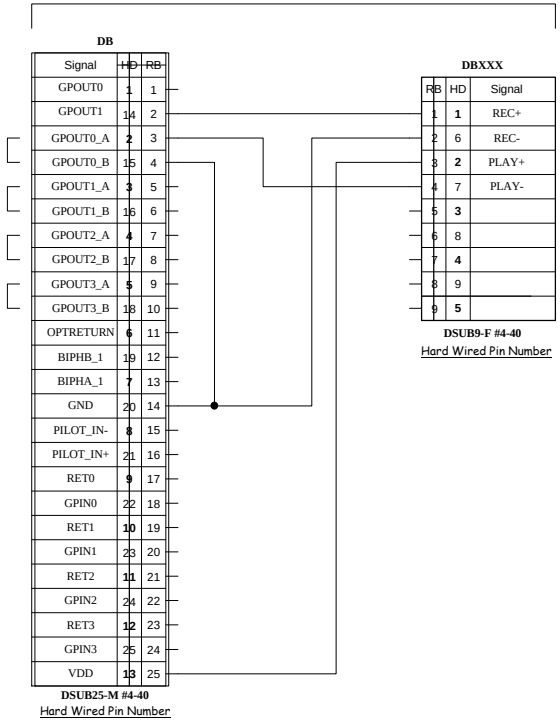
powered by clariscad

USD, SYNC I/O



RB	HD	Signal
1	1	GPOUT0
2	14	GPOUT1
3	2	GPOUT0_A
4	15	GPOUT0_B
5	3	GPOUT1_A
6	16	GPOUT1_B
7	4	GPOUT2_A
8	17	GPOUT2_B
9	5	GPOUT3_A
10	18	GPOUT3_B
11	6	OPTRETURN
12	19	BIPHB_1
13	7	BIPHA_1
14	20	GND
15	8	PILOT_IN-
16	21	PILOT_IN+
17	9	RET0
18	22	GPIN0
19	10	RET1
20	23	GPIN1
21	11	RET2
22	24	GPIN2
23	12	RET3
24	25	GPIN3
25	13	VDD

CONNECTION CABLE

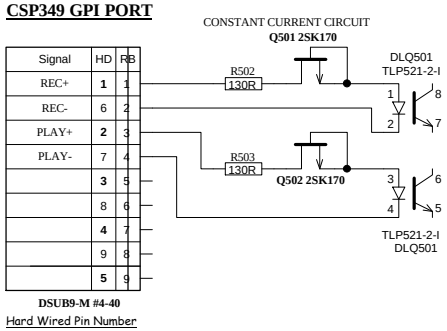


Signal	HD	RB
GPOUT0	1	1
GPOUT1	14	2
GPOUT0_A	2	3
GPOUT0_B	15	4
GPOUT1_A	3	5
GPOUT1_B	16	6
GPOUT2_A	4	7
GPOUT2_B	17	8
GPOUT3_A	5	9
GPOUT3_B	18	10
OPTRETURN	6	11
BIPHB_1	19	12
BIPHA_1	7	13
GND	20	14
PILOT_IN-	8	15
PILOT_IN+	21	16
RET0	9	17
GPIN0	22	18
RET1	10	19
GPIN1	23	20
RET2	11	21
GPIN2	24	22
RET3	12	23
GPIN3	25	24
VDD	13	25

RB	HD	Signal
1	1	REC+
2	6	REC-
3	2	PLAY+
4	7	PLAY-
5	3	
6	8	
7	4	
8	9	
9	5	

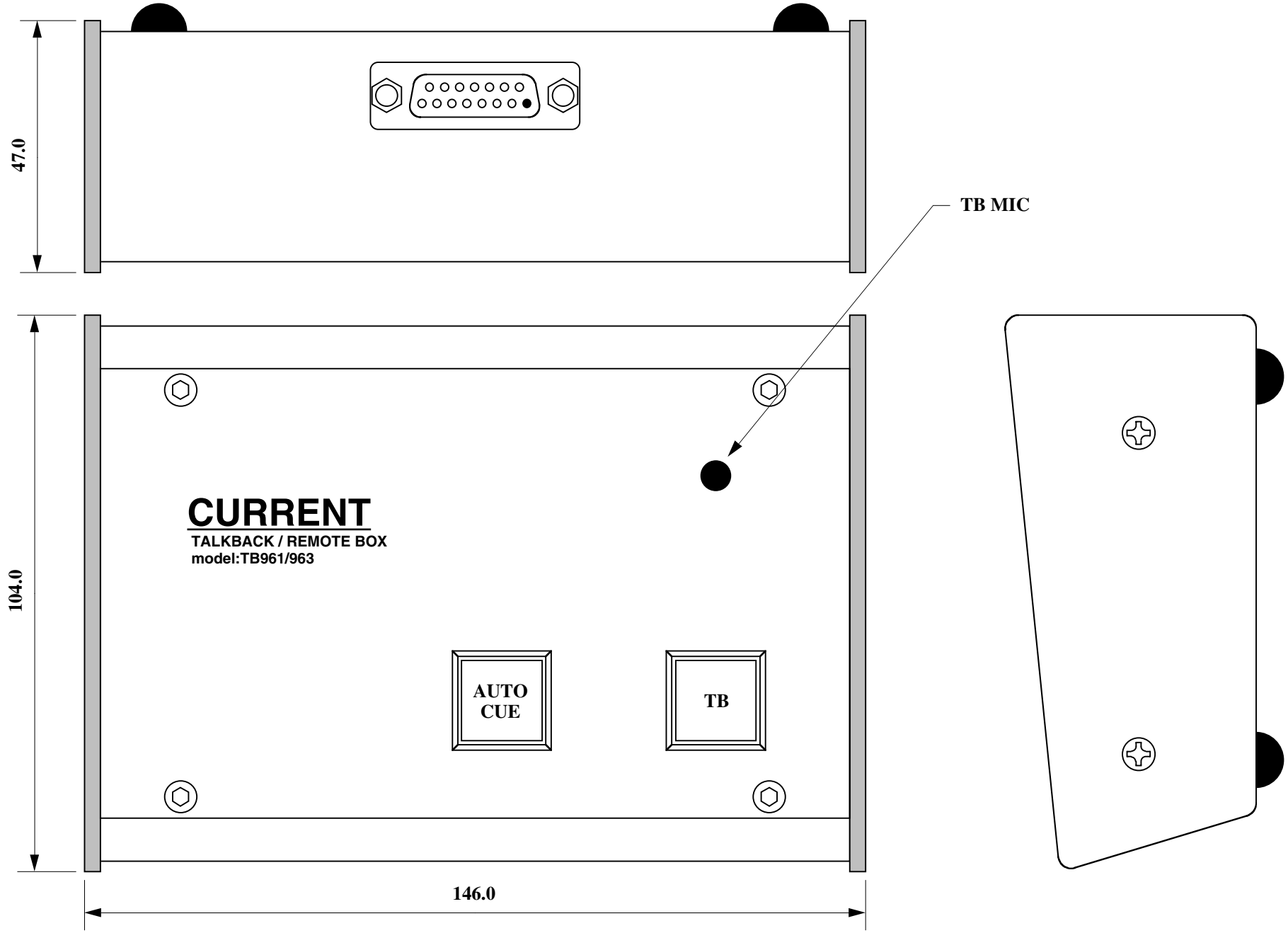
CSP349 ProMONITOR

CSP349 GPI PORT



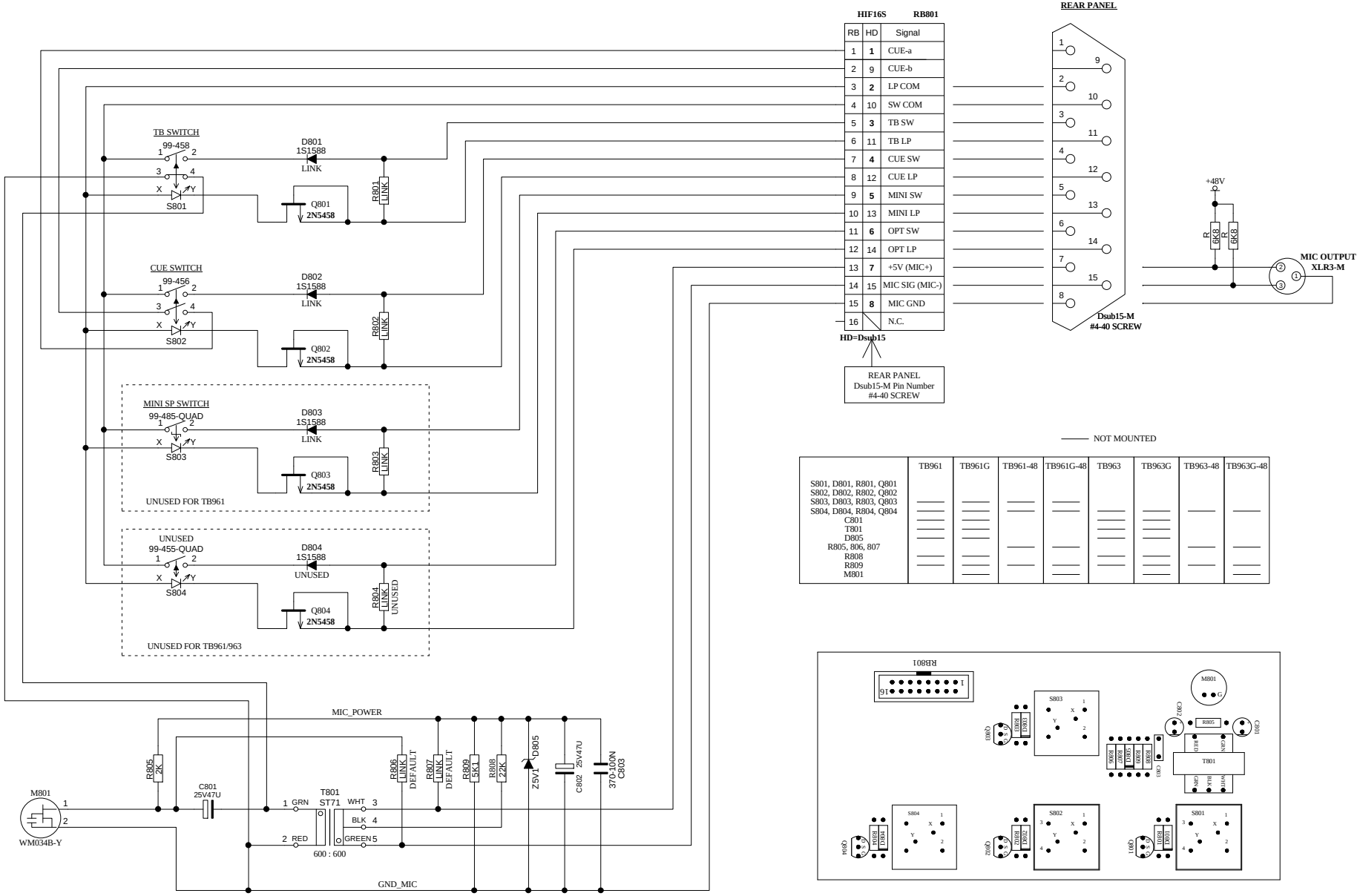
Signal	HD	RB
REC+	1	1
REC-	6	2
PLAY+	2	3
PLAY-	7	4
	3	5
	8	6
	4	7
	9	8
	5	9

(c)CURRENT,INC.	C S P 3 4 9	SEP.2007
H.ICHIHASHI	PROTOOLS USD / SYNC IO CONNECTION	1 OF 1



CONNECTOR:D15-M(#4-40)

(c)CURRENT,INC.	TALKBACK BOX TB961P for CSP349	Apr.2003
H.ICHIHASHI	PANEL DIAGRAM	TB961-P



TB961/963

(c)CURRENT,INC.	TB961/963 TALKBACK BOX	SEP.2007
H.ICHIHASHI	1.100.203	1 OF 1